

スポンサー様

## 2011 quakysense IJSBA World Finals

開催場所

アリゾナ州,レイクハバスシティ

開催日

10月2日~9日

結果

**Pro/Am Ski Lites**      グリッド決め：3位  
決勝 Moto#1：2位  
決勝 Moto#2：3位  
**総合 世界2位**

**Pro/Am Ski 2 Stroke Limited**      グリッド決め：13位（1位通過だったもののスタートで足がステップに乗っていたと判断されペナルティ）  
決勝 Moto#1：2位  
決勝 Moto#2：3位  
**総合 世界3位**

**Pro/Am R/A Stock**      予選 Heat#1：2位  
決勝 Moto#1：5位  
決勝 Moto#2：2位  
**総合 世界3位**      その後インスペクションで失格（レース後のインスペクションでハニーコーンが排圧でガスケットごと抜けてウォーターボックス内に入った為）

**Pro Ski Open**      予選 Heat#2：12位（キャブレターとフューエルラインを繋いでいるプラスチックのL字のパーツが折れて外れてしまった事によるマシントラブル）  
敗者復活戦：3位（14人中2人抜け）

総合 予選落ち

## 2 クラスにて表彰台獲得!!

### Pro クラスで 2 位獲得!!

#### Pro/Am Ski 2 Stroke Limited

このクラスが僕のエントリーした中で 1 番最初のレースでした。このクラスは 2 日間で行われ、水曜日にグリッド決めと Moto#1 が行われ木曜日に Moto#2 が行われました

グリッド決めでは、スタートを上手く決めホールショットを獲る事ができました。合流でも 1 位で、最後まで全開で逃げ切る事が出来た為トップフィニッシュする事ができました!!しかしリザルトを確認すると 13 位だった為、理由を聞きに行くと「お前はステップに足をかけていた。」と言われました。今までこのようなペナルティを獲られた事がなく、日本でもハバス等の海外戦の為に足掛けしないでスタートをしていた為、全くこのような事を気にした事はありませんでした。従って、今回をきっかけに足掛けについては気にしていこうと改めて思いました。

Moto#1 ではスタートは良かったもののアウトコースの 2 位で、合流では 4 位でホームストレートを通りました。2 周後に 3 位を抜き、最終ラップになんとか 2 位を抜く事が出来た為、2 位でゴールとなりました。

次の日に行われた Moto#2 では、Moto#1 同様アウトコースの 2 位で合流でも 4 位でしたが、すぐに最終ブイで 3 位を抜く事ができました。その後は 1・2 位にずっとついて行けたものの抜く事は出来ず、そのまま 3 位でのゴールとなりました。[世界ランキング 3 位](#)

#### Pro/Am Ski Lites

2 クラス目のこのクラスは木曜日に全てのヒートが行われました。ちなみにこのクラスは去年“金森さん”が速くて有名なクラスで、「金森さんと闘える!!」と思ってエントリーしたのですが、残念ながら今年は“金森さん”のエントリーはありませんでした。

午前の 1 発目に行われたグリッド決めでは、アウトコースの 3 位で合流では 5 位でした。その後 2 人抜く事ができ、3 位でゴールとなりました。

午後に行われた Moto#1 ではスタートを完璧に決めてインコースのホールショット!!次の周にチョイスで 1 位を抜きトップを快走。しかしファイナルラップまで 1 位だったものの、周回遅れをパスする際に周回遅れが急によろめいて当てられそうになり、そこでスピードダウンしている間に 2 位に抜かれてしまい、2 位でゴールとなりました。

Moto#2 ではスタートは良かったものの、アウトコースの 2 位で合流では 4 位でした。その後 3 位を抜く事はできたものの、2 位には追いつく事ができず 3 位でのゴールとなりました。 [世界ランキング 2 位](#)

### Pro/Am R/A Stock

このクラスは金曜日に行われ、あの有名な“クリス・マックルゲージ”等のプロ選手が多数出場しているクラスです。

前日の Ski 同様、午前の 1 発目に行われた予選は 14 人中 9 人抜けの予選でした。僕の出る Heat#1 にはマックルゲージやクエーティーなどがいて、レベルの高い Heat でした。スタートは少し出遅れたものの、なんとかインコースのホールショットを獲る事ができました。合流では 2 位で、1 位をずっとブッシュし続けましたが抜く事ができず、2 位で予選を通過しました。ちなみに [マックルゲージは 4 位](#) でした。

20 台のフルグリッドで行われた決勝の Moto#1 では、スタートで完璧に出遅れました。しかも波で飛んでしまい、カウルに手をひっかけられたのでなんとか落ちずには済んだのですが、その後エンジンをかけ直してすぐにスタートしましたが 15 位でホームストレートを通過となりました。それからは焦らずに自分を落ち着かせ、そして神経を集中させて走った結果、残り 8 周で 10 台抜いて 5 位でゴールとなりました!!

Moto#1 の 3 ヒート後に行われた Moto#2 では、なんとか上手くスタートができアウトコースの 2 位で合流では 5 位でした。その後はまた 1 台ずつ抜いていく事ができ 6 周目には 2 位まで上がる事ができました。それからは離されてしまった 1 位のマックルゲージに少しずつ追いついて行く事ができましたが、2 位でのゴールとなりました。 [総合 3 位](#)

### Pro Ski Open

今回の WF's で出場したクラスの中で 1 番のメインレースとして考えていたのが、土・日曜に行われるこのプロスキーです。去年まではジュニア枠だったのですが今年からはプロ枠に出場する事ができました。

さすがにプロスキーだけあって出場人数も多く、予選は 16 人中 9 人抜けの予選でした。僕は Heat#2 でしたが、スタート直後からマシントラブルに見舞われました。アウトコースでのスタートでしたが、1 ブイ手前で急にエンジンが止まってしまい、エンジンをかけ直そうとしてもすぐにはかかりませんでした。しばらくしてからなんとかエンジンがかかって走り始めましたが調子が悪く、ホームストレートでもエンジンが止まってしまいました。その後も全開にすると回転数が急に落ちてエンジンが止まりそうな症状が続いたので、どうにかエンジンが止まらないように走らせる事ができましたが、途中でフードが外れるという事件も起き 12 位でゴールとなりました。

敗者復活戦のギリギリ前にトラブルの原因を発見して修理する事ができ、どうにかスタートラインに間に合いました。インコースの 3 位で合流では 5 位でした。その後 2 台抜

く事ができて3位まで上がり、最終ラップで2位を抜こうとして神経を集中させてチョイスを別れました。しかし、1つ目のブイを曲がったと同時にエンジンが止まってしまいました。すぐにエンジンをかけ直したもののずっとかぶっているような症状が起きた為、抜く事ができずに3位で予選落ちとなりました。

### レースを終えての感想

今年のワールドファイナルも怪我等をする事も無く、たくさんの方々に支えて頂いたお陰で無事に終える事ができました。

今年は去年よりもレベルの高いクラスに出場することによって、“レーサーの質”と“マシンの完成度”をより求められるようになりました。優勝さえ出来なかったものの、クラスのレベルが上がってもトップ争いをできたという事は、この先の自分の自信へと繋がっていくと思います!!

今回一番ショックだった事は、“プロスキーオープン”の予選落ちです。予選でも敗者復活戦でも決勝へ進出する切符を獲得する事ができませんでした。予選落ちしてからは何日間もずっと落ち込んでいましたが、自分の中での考えを変えてみました。それは、“プロスキー初参戦だったけどこの先これ以上結果が悪くなる事はないのだから、来年以降は今回以上の結果を獲っていけばいいのだ!!と。今回は運がなかった!!と。来年のプロスキーに期待をされていて下さい!!

今年のワールドファイナルも様々なスポンサーの皆様方のお陰で、無事にレースを終える事ができました!今回の結果は自分の中では不本意な結果となりましたが、このような結果を引き起こしたのもライダーの腕がまだ足りていなかったからだと自覚しています。従って、来年のWF'sまでにはライダーとマシンの2つをばっちり仕上げ、今年獲れなかったワールドチャンピオンを獲りに行きたいと思います!!

今後の年内のレースは10月末に全日本の最終戦があり、11月末にはマレーシアでレースがあり、その次の週にはキングスカップが控えています。とりあえず全日本の最終戦ではSki,R/A共に全日本チャンピオンを獲りたいと思います。

これからも変わらぬ応援の程宜しくお願い致しますっ!!



Team WPS Japan

小原 聡将